

令和3年度一般会計補正予算（第2号）
新型コロナウイルス感染症に
係る感染防止・支援事業一覧



このまちに住む皆さんのため、 Withコロナの日常により適応した対策を

令和3年度一般会計補正予算(第2号)

新型コロナウイルス感染症に係る支援事業一覧

目次

- P3～ 令和3年度一般会計補正予算(第2号)・補正予算額について
- P4～ 1. Withコロナの日常の中で、より充実した生活を送っていただくために
- P9～ 2. 子どもたちのために、より安心安全な教育環境を
- P13～ 3. 感染防止対策を進め、より良い行政サービスを

令和3年度一般会計補正予算（第2号） 補正予算額について

●歳出補正予算合計
94,846千円

内訳（予算科目）

- ・民生費 40,054千円
- ・教育費 13,419千円
- ・総務費 13,400千円
- ・衛生費 23,460千円
- ・商工費 4,513千円

●歳入補正予算合計
94,846千円

内訳

- ・使用料及び手数料 840千円
- ・国庫支出金 90,802千円

内訳

- 新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金 18,443千円
- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（令和3年度） 40,609千円
- 新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 31,750千円

- ・繰越金 3,204千円

1. Withコロナの日常の中で、 より充実した生活を送って いただくために

子育て世帯生活支援特別給付金事業 (ひとり親以外の子育て世帯分)

予算額 31,750千円

目的・効果

国において、令和3年3月16日に「非正規雇用労働者等に対する緊急支援策」が策定され、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、子育て世帯生活支援特別給付金事業を実施する。

事業実施主体及び経費負担

ひとり親以外の世帯について

…実施主体は市区町村とし、事業に要する経費

(給付事業費及び事務費)は**全額国庫補助**

(**新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金**)

給付額

対象児童1人あたり一律 **5万円**

給付金額及び事務経費（予算内訳）

対象児童数	給付金額合計	給付事務費
501人	25,050,000円	6,700,000円

対象児童

平成15年4月2日（障がい児は平成13年4月2日）から令和4年2月28日までに生まれた児童

支給対象者

下記の①②いずれかに該当する者。

①令和3年4月分の児童手当または特別児童扶養手当の支給を受けている者で、かつ令和3年度分の住民税均等割が非課税である者。

② ①のほか、以下のいずれかに該当する者

- 令和3年度分の住民税均等割が非課税である者。
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、令和3年度分の住民税均等割が非課税である者と同様の事情にあると認められる者。

新型コロナウイルス感染防止対策 認証取得奨励金交付事業

予算額 4, 5 1 3 千円

目的・効果

奈良県が行う新型コロナウイルス感染防止対策店舗認証の取得を促進するために、これを取得した飲食事業者等に対して奨励金を交付することにより、もって利用者に安心・安全なサービスを提供し、社会経済活動の維持、回復することを目的とする。

事業の対象

奈良県の新型コロナウイルス感染防止対策店舗認証制度において認証を得た町内事業者

積算根拠

奨励金	@30,000×150件（定額給付）=4,500,000円
役務費	@84×150通=12,600円

※対象件数（150件）について

町内に存する食品衛生法に基づく飲食店営業または喫茶店営業の許可を有する施設のうち飲食のための客席を有する施設および、旅館業法に基づく営業の許可を有する宿泊施設の数。

健幸ポイント事業・夏用マスク配布

予算額 3, 1 9 5 千円

目的・効果

町で実施している、たわらもとヘルスケアプロジェクト「健幸ポイント事業」の参加者に対して、夏用マスクを進呈する。これにより、夏季のマスク着用を促すことにつながり、コロナ禍においても健康2次被害を防ぐため、運動しやすい環境づくりに寄与する。

積算根拠

- マスク（夏用）購入

@1,331×「健幸ポイント事業」参加者1,200人×2枚=3,194,400円

事業の対象

「健幸ポイント事業」参加者（1,200人）

健幸ポイント事業・夏用キャップ配布

予算額 1, 1 2 2 千円

目的・効果

町で実施している、たわらもとヘルスケアプロジェクト「健幸ポイント事業」の参加者のうち、警察が推奨する、【午後3時～4時の「ながら見守り」】に参加する会員に対して、夏用のキャップを進呈する。

夏季の熱中症対策の一つとして、コロナ禍においても健康2次被害を防ぐため、運動しやすい環境づくりに寄与する。

積算根拠

- キャップ（夏用）

@1,870×対象者600人=1,122,000円

事業の対象

「健幸ポイント事業」参加者のうち、警察が推奨する、【午後3時～4時の「ながら見守り」】に参加する人（600人）

自治会コロナ対策事業

予算額 1,748千円

目的・効果

新型コロナウイルス感染症を予防して、自治会活動の活性化を促すため、各自治会にて設置いただく消毒液・非接触型体温計の購入および、貸出用に二酸化炭素濃度計の購入を行う。

事業の対象

田原本町自治会 100自治会

積算根拠

消毒液	@1,500×389個=584,000円
非接触型体温計	@10,000×100台=1,000,000円
二酸化炭素濃度計	@10,000×10台=100,000円
各自治会物品配送費	64,000円

2. 子どもたちのために、 より安心安全な教育環境を

学校における学習等への支援事業

予算額 5,360千円

目的・効果

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、臨時休業や様々な学校行事の中止や縮小がなされている中で、令和3年度の小学校6年生と中学校3年生の子どもたちに対して、学校生活最後の年における思い出作りを応援する補助金を定額交付する。

事業の対象

町立小学校6年生及び中学校3年生の保護者

積算根拠

小学校6年生	@10,000×271人=2,710,000円
中学校3年生	@10,000×265人=2,650,000円

社会システム維持のための衛生確保事業①

予算額 180千円

目的・効果

新型コロナウイルス感染症拡大の状況にある中で、より簡易に消毒用アルコールを両手の手指に塗布できるオートディスペンサーを購入するもの。

消毒容器に不特定多数の手指が触れることがないため、感染症拡大防止の一助となる。

事業の対象

町立の幼稚園・小学校・中学校

積算根拠

幼稚園	@5,000×8個=40,000円
小学校	@5,000×20個=100,000円
中学校	@5,000×8個=40,000円

社会システム維持のための衛生確保事業②

予算額 880千円

目的・効果

新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、小中学校の体育館内および幼稚園の遊戯室内の空気を循環させる大型サーキュレーターを購入する。

事業の対象

町立の幼稚園・小学校・中学校

積算根拠

幼稚園	@40,000×4園×2台=320,000円
小学校	@40,000×5校×2台=400,000円
中学校	@40,000×2校×2台=160,000円

社会システム維持のための衛生確保事業③

予算額 4, 1 5 7千円

目的・効果

新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、小中学校や幼稚園では、毎日校内（園内）設備の消毒作業を行っている。しかし、より一層の抗ウイルス・抗菌効果を持続させるため、担任用机および椅子、教卓、幼児・児童・生徒用机および椅子、給食用配膳台やロッカーの抗ウイルス・抗菌コーティングを行う。

事業の対象

町立の幼稚園・小学校・中学校

積算根拠

幼稚園	505,000円
小学校	2,591,000円
中学校	1,061,000円

3. 感染防止対策を進め、 より良い行政サービスを

新型コロナウイルスワクチン接種会場 への移動式エアコン設置

予算額 18,500千円

目的・効果

新型コロナウイルスワクチン接種会場に、移動式エアコンをレンタルで設置することにより、医療従事者や接種者の熱中症対策を目的とする。

現状、接種会場ではスポットクーラーを複数台稼働させているが、7月末までに65歳以上の高齢者への接種を終わらせるため、当初の想定よりも1回あたりの接種者数を増やしていること等の事情から、室内温度上昇による医療従事者や接種者の熱中症発症リスクの高まりを防止するために設置する。

積算根拠

エアコンレンタル	4カ月間（22台）14,500,000円
燃料費	4カ月分 4,000,000円

事業の対象

新型コロナウイルスワクチン接種会場

在宅療養者健康管理支援事業

予算額 3,000千円

目的・効果

新型コロナウイルスに感染し、自宅待機となった住民等に対し、体調を管理するためのパルスオキシメーターの貸し出しや、食料品を希望者に配布し、療養の不安、負担の軽減と買い物のための外出による感染拡大を防止する。

※パルスオキシメーターとは、指先で血中の酸素飽和度を測定する機械。

事業の対象

新型コロナウイルスに感染、または濃厚接触者等で自宅待機となり、親族や知人等による支援が受けられない町在住者。

積算根拠

パルスオキシメーター	@6,520×230個=1,499,600円
食料品（1日分）	@1,500×1,000人=1,500,000円

水道庁舎等感染拡大防止対策事業

予算額 552千円

目的・効果

水道庁舎等における、職員および来庁者等の感染拡大を防止するための物品購入および、感染対策の環境整備を行う。

事業の対象

水道庁舎利用者

積算根拠

庁舎入口体温計	@220,000×1台=220,000円
足踏み式アルコール消毒液噴霧機	@22,000×1台=22,000円
庁舎、会議室用パーテーション	@5,060円×20枚=101,200円
トイレ感知式手洗自動水栓	@104,060円×2台=208,120円

保健センター感染予防対策事業

予算額 1,408千円

目的・効果

保健センターにおける来所者および、乳幼児健康診査やがん検診等の事業実施の際の感染予防のための物品購入および、感染対策の環境整備を目的とする。

事業の対象

保健センター利用者

積算根拠

タブレット型サーモグラフィー検温器	@220,000×3台=660,000円
オートディスペンサー手指消毒機	@11,000×3台=33,000円
足踏み式消毒スタンド	@28,160×3台=84,480円
オートディスペンサーハンドソープ用	@5,000×10台=50,000円
オゾン発生器	@220,000（60畳程度）×2台=440,000円 @140,000（24畳程度）×1台=140,000円

屋外イベント用音響機器購入事業

予算額 220千円

目的・効果

青垣生涯学習センターの中庭や正面玄関で実施するイベント用の、マイク・スピーカー等の音響機器を購入する。屋外においても、司会者の声や演奏者の音楽を届けることができるため、コロナ禍においてもイベント等を楽しむことに寄与する。

事業の対象

イベント参加者

積算根拠

ミキサー	@110,000×1台=110,000円
マイク・スタンド・スピーカー・ケーブル一式	110,000円

ホール事業等来館者誘導用ベルトパーテーション購入事業

予算額 726千円

目的・効果

青垣生涯学習センターで実施するイベント等での来場者が、適切な距離を保てるよう、ベルトパーテーションを購入する。

事業の対象

イベント参加者

積算根拠

ベルトパーテーション	@36,300×20枚=726,000円
------------	----------------------

図書館運営事業

予算額 616千円

目的・効果

現在、図書館のソファ閲覧席を半分（約10席）に制限しているが、席数を戻すにあたり、ソファ閲覧席の間に置くためのパーテーションを購入する。

事業の対象

図書館利用者

積算根拠

パーテーション	@30,800×20枚=616,000円
---------	----------------------

図書消毒機購入事業

予算額 970千円

目的・効果

現在導入している図書消毒機を利用する人が多く、周囲が混雑していることがあるため、もう1台購入し、混雑の緩和、密の回避につなげる。

事業の対象

図書館利用者

積算根拠

図書消毒機	@881,100×1台=881,100円
配送・設置料	88,000円

据え置き型カード読み取り装置設置事業

予算額 310千円

目的・効果

図書館カウンターおよび自動貸出機に据え置き型のカード読み取り装置を設置することにより、窓口等での対面機会を少なくでき、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与する。

事業の対象

図書館利用者

積算根拠

据え置き型バーコードリーダ	@39,600×5台=198,000円
カウンター用USBHUB	@4,268×3台=12,804円
設置設定料	99,000円

会議録作成システム導入事業

予算額 5,492千円

目的・効果

新型コロナウイルス感染症対策として、web会議環境の改善・利用推進のため、会議録の作成システムを導入する。

積算根拠

音声認識システム基本使用料・システム保守一式	5,060,000円
会議用マイク・スピーカー・配線ケーブル一式	431,200円

完全セルフ型税公金収納機導入事業

予算額 5,500千円

目的・効果

税公金収納機は、税公金の納付書の情報を読み取り、液晶タッチパネルディスプレイへの納付金額等の表示、領収印の押印、領収書の切り離し・返却、つり銭の返却等、税公金納付の全ての過程が自動で行える。これにより、完全セルフ型の税公金納付の実現、窓口での対面機会の減少・混雑解消につながり、新型コロナウイルス感染リスク軽減を図れる。

積算根拠

税公金収納機購入	@5,500,000×1台=5,500,000円
----------	--------------------------

事業の対象

町税等の納税・納付者

積算根拠

滞納管理システム改修費	660,000円
-------------	----------

事業の対象

滞納管理システムから出力する帳票

滞納管理システムの電子公印導入事業

予算額 660千円

目的・効果

滞納管理システムから出力する帳票に電子公印を印字できるように改修することで、職員による手作業の押印作業を省略できる。これにより、職員間の接触機会の削減を図り、新型コロナウイルス感染拡大防止に貢献する。

積算根拠

滞納管理システム改修費	660,000円
-------------	----------

事業の対象

滞納管理システムから出力する帳票

各事業問い合わせ先について

●子育て世帯生活支援特別給付金事業

こども未来課：０７４４－３３－９０３６

●新型コロナウイルス感染防止対策認証 取得奨励金交付事業

地域産業推進課：０７４４－３４－２０８０

●健幸ポイント事業 (夏用マスク配布・夏用キャップ配布)

長寿介護課：０７４４－３４－２０５２

●自治会コロナ対策事業

総務課：０７４４－３４－２１１４

●学校における学習等への支援事業

●社会システム維持のための衛生確保事業①～③

教育総務課：０７４４－３４－２０７４

●新型コロナウイルスワクチン接種会場への 移動式エアコン設置

健康福祉課：０７４４－３４－２０９８

●在宅療養者健康管理支援事業

健康福祉課：０７４４－３４－２０９８

●水道庁舎等感染拡大防止対策事業

水道課：０７４４－３２－２５１６

●保健センター感染予防対策事業

健康福祉課：０７４４－３３－８０００

●屋外イベント用音響機器購入事業

●ホール事業等来館者誘導用ベルトパーテーション購入事業

生涯教育課：０７４４－３２－６１９１

●図書館運営事業

●図書消毒機購入事業

●据え置き型カード読み取り装置設置事業

図書館：０７４４－３２－０２６２

●会議録作成システム導入事業

総務課（ICT推進室）：０７４４－３４－２０７３

●完全セルフ型税公金収納機導入事業

●滞納管理システムの電子公印導入事業

税務課：０７４４－３４－２１１１